

平成29年度 当初予算主要事業

(目 次)

	頁
(総務関係)	
議 会 事 務 局	1
危 機 管 理 室	2
企 画 総 務 局	4
市 民 局	12
(厚生関係)	
健 康 福 祉 局	34
こ ども 未 来 局	64
(経済観光環境関係)	
環 境 局	76
経 済 観 光 局	82
(建設関係)	
都 市 整 備 局	107
道 路 交 通 局	123
(消防上下水道関係)	
下 水 道 局	142
消 防 局	147
水 道 局	153
(文教関係)	
教 育 委 員 会	154

財政局財政課

総務関係

(議会事務局)

事業名	事業費	説明
国際交流	176万4千円 財源内訳 [一般財源 176万4千円]	大邱広域市姉妹都市提携20周年記念事業 代表団の受入れ 101万8千円 時 期 29年5月 人 員 30人 代表団の派遣 74万6千円 時 期 29年9月 人 員 3人
海外視察	960万円 財源内訳 [一般財源 960万円]	海外地方自治行政視察 人 員 12人 支給限度額 80万円/人

(危機管理室)

事業名	事業費	説明
<p>防災まちづくり事業</p>	<p>3,376万2千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 基金繰入金 〕 3,376万2千円</p>	<p>防災まちづくり基金を活用して、防災まちづくりの推進を図るための事業を実施する。</p> <p>わがまち防災マップの作成支援 2,584万7千円</p> <p>自主防災組織にアドバイザーを派遣し、区役所や消防署等との連携のもと、地域の避難場所や避難ルート上の危険情報等を記載したわがまち防災マップの作成を支援する。</p> <p>29年度 388地区</p> <p>地域の防災リーダーの養成等 791万5千円</p> <p>(事業内容)</p> <p>①防災士の資格取得に必要な研修講座を実施して、地域の防災リーダーを養成する。</p> <p>②資格取得者を対象に、フォローアップ研修を行うとともに、新たに活動用ベストを支給する。</p> <p>③市民の防災知識向上のための講演会等を開催する。</p>
<p>防災行政無線（固定系）の更新整備</p>	<p>1,115万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 〕 1,115万3千円</p>	<p>市の防災関係部局間における情報伝達網である防災行政無線（固定系）について、機器の老朽化等に対応するための更新整備を行う。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>28年度 電波伝搬調査等</p> <p>29年度 基地局耐力評価等</p> <p>30年度 基本設計・実施設計</p> <p>31・32年度 機器製作・設置</p> <p>33年度 運用開始</p>

事業名	事業費	説明
防災情報伝達体制の強化	2億992万8千円 財源内訳 [市債 1億9,450万円] [一般財源 1,542万8千円]	防災行政無線屋内受信機の増設 1億5,470万円 避難行動要支援者がいる世帯のうち、土砂災害危険箇所等に居住する世帯を対象として、避難行動要支援者宅又は支援者宅に防災行政無線の屋内受信機を整備する。 防災行政無線屋外スピーカーの増設 5,522万8千円 避難情報の伝達をよりの確に行うため、サイレン音が聞こえない地域にサイレン音の吹鳴と音声情報の発信ができる防災行政無線屋外スピーカーを整備する。 (スケジュール) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 29年度 電波伝搬調査、整備 (5基) </div> 30～33年度 整備 (13基)

(企画総務局)

事業名	事業費	説明										
庁舎等整備	4億5,950万3千円 財源内訳 (市債 4億5,790万円) (一般財源 160万3千円)	<p>議会棟の耐震化 (スケジュール)</p> <p>26～28年度 耐震診断、耐震補強 計画策定、実施設計</p> <table border="1" data-bbox="852 586 1385 658"> <tr> <td>29年度</td> <td>工事</td> </tr> </table> <p>30年度 工事</p> <p>(債務負担行為の設定)</p> <table border="1" data-bbox="852 804 1490 931"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本庁舎議会棟耐震補強工事</td> <td>30年度</td> <td>3億6,900万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>本庁舎防潮板の設置 1億9,800万円</p> <p>本庁舎地下に設置されている自家発電設備等の浸水被害を防止するため、浸水が想定される出入口に防潮板を設置する。</p> <p>沼田出張所建替え 2億6,150万3千円 (沼田公民館、沼田老人いこいの家と合築)</p> <p>場 所 安佐南区伴東七丁目 (スケジュール)</p> <p>26～28年度 基本設計、実施設計、 建設工事等</p> <table border="1" data-bbox="852 1704 1372 1776"> <tr> <td>29年度</td> <td>建設工事等</td> </tr> </table> <p>30年度 開所、駐車場用地取得等</p>	29年度	工事	事業名	期間	限度額	本庁舎議会棟耐震補強工事	30年度	3億6,900万円	29年度	建設工事等
29年度	工事											
事業名	期間	限度額										
本庁舎議会棟耐震補強工事	30年度	3億6,900万円										
29年度	建設工事等											

事業名	事業費	説明
区役所機能の強化	400万円 財源内訳 [一般財源 400万円]	区政運営調整費 市民のニーズを踏まえ、緊急に実施する必要が生じた事業について、迅速かつ柔軟に対応できる予算（各区50万円）を措置する。
ふるさと納税特産品贈呈事業	424万円 財源内訳 [寄附金 424万円]	寄附への謝意を表すとともに、広島ならではの特産品の知名度を向上させ、本市のイメージアップを図るため、1万円以上の寄附をした国内在住の個人に対し、本市の特産品を贈呈する。
被爆70年史編修発行事業の実施	3,821万3千円 財源内訳 [一般財源 3,821万3千円]	高齢化の著しい被爆者や復興関係者の貴重な証言を後世へ伝承するとともに、未来を担う若い世代に広島歴史や被爆の実相を伝えるため、被爆70年史の編修・発行を行う。 (被爆70年史の概要) 基本テーマ 都市と市民生活（市制施行から現代まで） 発行部数 5,000部 (スケジュール) 26～28年度 編修内容検討、国内外資料調査・収集、原稿執筆 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 29年度 編修、発行 </div>

事業名	事業費	説明
広島市総合計画の改定	1,283万4千円 財源内訳 [一般財源 1,283万4千円]	第5次広島市基本計画の計画期間が32年度で満了することから、基本構想及び基本計画の改定に着手する。 (スケジュール) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 29年度 総合計画審議会の設置、市民まちづくりアンケート調査、改定課題抽出等 </div> 30年度 各区まちづくり懇談会の開催、基本構想及び基本計画の骨子作成等 31年度 基本構想及び基本計画の素案作成等 32年度 基本構想及び基本計画の改定
広島の拠点性強化に向けた検討	124万1千円 財源内訳 [一般財源 124万1千円]	経済団体、大学、行政で構成する懇話会での意見交換を通じて、広島の拠点性強化や「200万人広島都市圏構想」の実現に向けた検討を行う。
広島広域都市圏における連携・交流の推進 (都市圏連携事業)	395万1千円 財源内訳 [一般財源 395万1千円]	広島広域都市圏内市町との連携・交流を推進するための事業を実施する。 広島広域都市圏協議会事業 208万1千円 様々な媒体等を活用した圏域情報の発信や、圏域に根ざしたプロスポーツ等の共同応援や文化イベントの共同鑑賞等を行う。

事業名	事業費	説明
		<p>まち起こし協議会における取組の推進 187万円</p> <p>“神楽” まち起こし協議会 153万4千円</p> <p>オープン型の神楽公演や神楽継承における課題解決のための取組を行う。</p> <p>“食と酒” まち起こし協議会 33万6千円</p> <p>圏内の各種イベントにおいて郷土自慢の食や酒の紹介等を行う。</p>
<p>ひろしま里山交流プロジェクトへの参画</p>	<p>333万8千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 333万8千円 〕</p>	<p>広島県内の中山間地域において、多様な人材のネットワークを構築し地域づくりに向けた実践活動の拡大を図るため、中山間地域一円で展開する県民参加型交流イベントなどを開催する。</p> <p>実施主体 県及び中山間地域を有する19市町等で構成する実行委員会</p> <p>実施期間 28・29年度</p> <p>事業費 1億9,160万円 (29年度分)</p> <p>(負担区分)</p> <p>〔 広島県 1億7,160万円 広島市 333万8千円 他市町 1,666万2千円 〕</p>

事業名	事業費	説明
比治山公園「平和の丘」に係る調査・検討	540万8千円 財源内訳 [一般財源 540万8千円]	28年度に策定する比治山公園「平和の丘」基本計画に基づき、民間事業者や市民等と連携した公園の整備や管理・運営手法について幅広く検討する。
地域コミュニティの活性化の推進	2,214万5千円 財源内訳 [一般財源 2,214万5千円]	<p>“まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業 1,013万5千円</p> <p>町内会・自治会、地区社会福祉協議会等が、自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組を支援する。</p> <p>(拡充内容) 補助対象を住宅団地から全市域に拡大</p> <p>(支援する取組) ①地域活性化プランの作成</p> <p>地域が目指す将来像、課題解決のための取組メニューや取組体制について定めたプランを作成する。</p> <p>補助率10/10、限度額50万円</p> <p>②空き家等を活用した住民間の交流拠点づくり</p> <p>空き家等を活用して、地域活動や地域住民の交流の場となる拠点を作る。</p> <p>補助率10/10、限度額50万円</p>

事業名	事業費	説明																		
		<p>③地域のコミュニティづくりに資する取組</p> <p>空き地を活用した菜園・花壇づくり</p> <p>プラチナ世代・リタイア世代等の地域デビュー支援</p> <p>交流拠点におけるネットスーパー利用の環境づくり</p> <p>住民勉強会の開催</p> <p>他の地域等との交流を図る活動の実施（新規）</p> <p>子どもたちの思い出づくりの取組（新規）</p> <p>その他地域の活性化に資する地域独自の取組</p> <p>（1事業当たり）</p> <table border="1" data-bbox="954 1216 1372 1435"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助率</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初年度</td> <td>5 / 5</td> <td>10万円</td> </tr> <tr> <td>2年度目</td> <td>4 / 5</td> <td>8万円</td> </tr> <tr> <td>3年度目</td> <td>3 / 5</td> <td>6万円</td> </tr> <tr> <td>4年度目</td> <td>2 / 5</td> <td>4万円</td> </tr> <tr> <td>5年度目</td> <td>1 / 5</td> <td>2万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>三世代同居・近居支援事業 1,201万円</p> <p>子育てや介護などの支え合いを促進するとともに、地域コミュニティの次世代の担い手の確保を図るため、小学生以下の子がいる世帯が、親世帯近くの市内に住み替える（同居を含む。）場合に、引越し費用等の一部を助成する。</p> <p>補助率 1 / 2</p> <p>限度額 10万円</p>		補助率	限度額	初年度	5 / 5	10万円	2年度目	4 / 5	8万円	3年度目	3 / 5	6万円	4年度目	2 / 5	4万円	5年度目	1 / 5	2万円
	補助率	限度額																		
初年度	5 / 5	10万円																		
2年度目	4 / 5	8万円																		
3年度目	3 / 5	6万円																		
4年度目	2 / 5	4万円																		
5年度目	1 / 5	2万円																		

事業名	事業費	説明
似島の活性化	953万7千円 財源内訳 〔 財産運用収入 16万8千円 〕 〔 一般財源 936万9千円 〕	地域住民との連携のもと、似島の魅力や特性を活かした交流活動の一層の促進や公共施設の有効活用など似島の活性化に取り組む。 地域おこし協力隊の配置 708万6千円 配置人員 2人 交流拠点施設の管理運営 132万7千円 地域協力活動の実施 112万4千円 活動内容 ①地域住民と連携し、似島の活性化に資する事業を企画・立案・実施 ②似島の魅力発見につながる情報収集・発信 ③来島者のための無料レンタサイクルの貸出し
安佐市民病院跡地活用の推進	23万8千円 財源内訳 〔 一般財源 23万8千円 〕	安佐市民病院移転後の跡地活用について、地域の代表者等で構成する協議会を設置し、地域の理解と協力の下、跡地に導入する施設・機能の円滑な整備・運用に向けた検討を行う。
公共施設等マネジメントの推進	430万円 財源内訳 〔 一般財源 430万円 〕	公共施設等総合管理計画に基づき、計画期間内に耐用年数を経過する公民館、集会所等について、近隣施設との複合・集約化を地域住民とともに検討する。 ワークショップ等の実施

事業名	事業費	説明																
<p>⑨ 超高速ブロードバンド環境の整備</p>	<p>9,911万4千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 市債 7,020万円 〕</p> <p>〔 一般財源 2,891万4千円 〕</p>	<p>中山間地・島しょ部における情報通信に係る地域間の格差を解消することにより、市内全域で必要に応じ十分にインターネットを利活用できる環境を整えるため、民間事業者に対し、整備に要する経費の一部を補助する。</p> <p>対象事業 超高速ブロードバンド環境（通信量に制限のない高速度でのインターネットの利活用を可能とする情報通信網）の整備事業</p> <p>対象地域 超高速ブロードバンド環境の未整備地域</p> <table border="1" data-bbox="871 994 1506 1406"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>未整備地域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南区</td> <td>似島町</td> </tr> <tr> <td>安佐南区</td> <td>沼田町大字阿戸・吉山</td> </tr> <tr> <td>安佐北区</td> <td>可部町大字今井田、大林町の一部、安佐町大字鈴張の一部・小河内・久地の一部・後山の一部・宮野・筒瀬</td> </tr> <tr> <td>佐伯区</td> <td>湯来町大字下・麦谷・和田・菅澤・多田・白砂・伏谷・葛原、五日市町大字上河内の一部</td> </tr> </tbody> </table> <p>限度額 整備に要すると見込まれる経費の90%相当額</p> <p>(債務負担行為の設定)</p> <table border="1" data-bbox="871 1588 1506 1713"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>超高速ブロードバンド環境整備補助</td> <td>30・31年度</td> <td>10億7,088万6千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	未整備地域	南区	似島町	安佐南区	沼田町大字阿戸・吉山	安佐北区	可部町大字今井田、大林町の一部、安佐町大字鈴張の一部・小河内・久地の一部・後山の一部・宮野・筒瀬	佐伯区	湯来町大字下・麦谷・和田・菅澤・多田・白砂・伏谷・葛原、五日市町大字上河内の一部	事業名	期間	限度額	超高速ブロードバンド環境整備補助	30・31年度	10億7,088万6千円
区分	未整備地域																	
南区	似島町																	
安佐南区	沼田町大字阿戸・吉山																	
安佐北区	可部町大字今井田、大林町の一部、安佐町大字鈴張の一部・小河内・久地の一部・後山の一部・宮野・筒瀬																	
佐伯区	湯来町大字下・麦谷・和田・菅澤・多田・白砂・伏谷・葛原、五日市町大字上河内の一部																	
事業名	期間	限度額																
超高速ブロードバンド環境整備補助	30・31年度	10億7,088万6千円																

(市 民 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
2020年までの核兵器廃絶を目指した取組の推進	2,073万6千円 財源内訳 〔 雑入 457万2千円 〕 〔 一般財源 1,616万4千円 〕	N P T再検討会議等国際会議の誘致 15万5千円 2020年に開催されるN P T再検討会議などの国際会議の広島開催実現に向け、国との協議を行う。 2020ビジョンキャンペーンの展開 1,063万1千円 N P T再検討会議第1回準備委員会・ゲルニカ爆撃80周年記念式典への出席 579万2千円 時 期 29年4・5月 訪問先 オーストリア・ウィーン市、スペイン・ゲルニカ・ルモ市 核兵器禁止条約の制定に向けた交渉会議への出席 210万6千円 時 期 29年7月 訪問先 米国・ニューヨーク市 ロシア国内の平和首長会議加盟都市との連携強化 123万5千円 時 期 29年11月 訪問先 ロシア・ボルゴグラード市及びモスクワ市 核兵器禁止条約の交渉開始等を求める市民署名活動の展開等 149万8千円 ヒロシマ・ナガサキ原爆展の開催 (長崎市との共同事業) 475万9千円 場 所 ハンガリー・ブダペスト市など 内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験証言、ビデオ上映など

事業名	事業費	説明
		国内原爆展の開催 519万1千円 場所 糸満市、沖縄市、石垣市
平和意識の醸成	255万8千円 財源内訳 [雑入 255万8千円]	折り鶴に託された思いを昇華させるための取組の推進 昇華に取り組む市民や民間団体等への折り鶴の配付 148万5千円 折り鶴の運搬・保管 107万3千円
被爆体験の継承・伝承	12億3,832万7千円 財源内訳 [国庫補助金 1億4,812万円 市債 9億9,020万円 一般財源 1億7千円]	被爆体験伝承者の養成 294万6千円 被爆体験を次世代に伝えていくため、伝承者を養成する。 被爆体験伝承者による伝承講話の定時開催 359万1千円 3年間の研修を修了した被爆体験伝承者による伝承講話を定時開催する。

事業名	事業費	説明
		<p>平和記念資料館再整備事業 12億3,159万6千円</p> <p>被爆の実相をより一層分かりやすく伝えるため、常設展示の全面的な更新を行うとともに、開館から60年以上が経過し老朽化している建物の改修を行う。</p> <p>本館改修工事 5億3,737万3千円</p> <p>本館展示整備等 4億6,798万8千円</p> <p>渡り廊下拡幅工事 1億9,300万円</p> <p>発掘調査整理業務 1,970万円</p> <p>仮設テント設置 1,353万5千円</p> <p>入館待機者の暑さ対策のため、東館南側に仮設テントを設置する。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>27年度 東館改修工事・展示整備等、発掘調査</p> <p>28年度 本館改修工事・展示整備等、東館構造補強工事、発掘調査、東館開館・本館閉館</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>29年度 本館改修工事・展示整備等、渡り廊下拡幅工事、発掘調査整理業務、仮設テント設置</p> </div> <p>30・31年度 本館改修工事</p> <p>旧中島地区被爆遺構の展示整備検討 19万4千円</p> <p>平和記念公園内にある旧中島地区被爆遺構の保存・展示方法について、調査・検討を行う。</p>

事業名	事業費	説明
原爆ドーム保存事業等基金の活用による事業展開	1億8,546万6千円 (一部再掲) 財源内訳 〔 県補助金 475万円 〕 〔 財産売払収入 67万5千円 〕 〔 基金繰入金 1億7,746万6千円 〕 〔 一般財源 257万5千円 〕	<p>平和記念資料館観覧料の改定による増収相当額を、原爆ドーム保存事業等基金に積み立て、被爆の実相を守り、広め、伝える事業を充実する。</p> <p>〔 原爆ドーム保存事業等基金積立金 1億2,800万円 (平和記念資料館観覧料増収相当額) 〕</p> <p>平和首長会議インターンシップ 576万4千円</p> <p>海外の平和首長会議加盟都市の若手職員等をインターンとして招へいし、平和首長会議事務局の業務に従事してもらう。</p> <p>青少年「平和と交流」支援事業 910万4千円</p> <p>平和首長会議の国内外の加盟都市の青少年に対し、被爆者の体験や平和への思いなどを学び、交流を深めるために実施している既存の事業への参加を支援する。</p> <p>⑨ 国連見学ツアーガイドのヒロシマ研修 477万6千円</p> <p>常設の原爆展を開設している国連から国連見学ツアーガイド等を招へいし、被爆の実相を理解するための研修を実施する。</p> <p>NPT再検討会議等への高校生派遣事業 389万1千円</p> <p>NPT再検討会議第1回準備委員会に高校生を派遣し、ヒロシマのメッセージの発信や平和のアピール等を行う。</p> <p>時期 29年5月</p> <p>派遣先 オーストリア・ウィーン市</p>

事業名	事業費	説明
		<p>⑨ ドイツへの平和芸術団の派遣 700万円</p> <p>エリザベト音楽大学の学生等を平和芸術団としてドイツへ派遣し、演奏や原爆に関する資料展示、学生との交流等を通じ、被爆の実相を伝える。</p> <p>時 期 29年8月</p> <p>派遣先 ドイツ・ベルリン市及びハノーバー市</p> <p>折り鶴ポストカードによるピースメール事業 1,050万円</p> <p>平和記念資料館入館者に対して、ポストカードを配付し、平和への思いを記して館内の郵便ポストに投函してもらう。</p> <p>民有建物等保存・継承事業への補助 3,513万1千円</p> <p>補助率 10/10</p> <p>限度額 非木造 8,000万円 木 造 3,000万円</p> <p>旧日本銀行広島支店の保存 6,645万3千円</p> <p>国の重要文化財の指定に向けて、文化財的価値を高めるための復原工事を実施する。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>28年度 実施設計</p> <p>29年度 復原工事</p> <p>30・31年度 復原工事</p>

事業名	事業費	説明
		<p>⑨ ピースツーリズム推進事業（再掲） 950万円</p> <p>外国人旅行者等の市内での周遊を促進するため、主要な平和関連施設を巡るルートを設定するとともに、各施設周辺の過去から現在への変化を画像で体験できるスマートフォン用のコンテンツを提供する。</p> <p>⑨ 被爆建物・被爆樹木等散策ガイドの作成 450万円</p> <p>被爆建物や被爆樹木等の説明や散策ルートなどを掲載したガイドブックを作成する。</p> <p>被爆建物・被爆樹木めぐり 8万3千円</p> <p>被爆建物や被爆樹木の見学ツアーを開催し、被爆の実相に触れる機会を提供する。</p> <p>被爆樹木モニタリング等事業 188万円</p> <p>樹木医による被爆樹木のモニタリングを行い、樹勢回復措置を講じる。</p> <p>平和記念資料館収蔵資料の保存措置の強化 1,535万円</p> <p>被爆資料の劣化状況の調査を行い、必要な保存措置を講じるとともに、被爆者証言ビデオのデジタル化を行う。</p> <p>被爆資料の収集等の強化 751万7千円</p> <p>米国国会図書館等が所蔵する被爆資料の調査・収集を行うとともに、平和記念資料館と海外の博物館とのネットワーク強化に取り組む。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>平和記念資料館ボランティアスタッフ活動支援事業 218万9千円</p> <p>平和記念資料館のボランティアスタッフの資質向上・保持を図るための研修を行う。</p> <p>「ヒロシマから世界へ」ふるさと納税の推進 182万8千円</p> <p>平和を目的とした寄附をする者に対し、自らも被爆の実相を広め、伝えてもらえるよう、平和記念資料館の図録等を贈呈する。</p>
国際平和拠点ひろしま構想の推進	<p>187万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 187万3千円 〕</p>	<p>世界恒久平和の実現に向け、広島県が策定した「国際平和拠点ひろしま構想」を推進する事業を広島県と共同で実施する。</p> <p>復興・平和構築の研究 172万3千円</p> <p>研究・教育機関の連携強化 15万円</p>
犯罪や事故の起こりにくい安全なまちづくりの推進	<p>1,208万2千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 1,208万2千円 〕</p>	<p>地域防犯カメラ設置補助</p> <p>地域の自主的な防犯活動を補完するため、防犯活動を行っている町内会・自治会、防犯組合等に対し、防犯カメラの設置に要する経費の一部を補助する。</p> <p>補助率 3/4</p> <p>限度額 30万円/台</p> <p>補助台数 40台</p>

事業名	事業費	説明
比治山公園「平和の丘」に係る施設整備	3,482万9千円 (一部再掲) 財源内訳 〔 市債 2,050万円 〕 一般財源 1,432万9千円	まんが図書館・御便殿広場整備 916万8千円 図書館前広場に屋根を設置するとともに、書庫を増設し、広場と図書館1階にイベント空間を確保するほか、緑陰読書を楽しめるよう、御便殿広場にベンチや芝生等を整備する。 (スケジュール) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">29年度 実施設計</div> 30年度 工事
		頼山陽文徳殿整備 477万円 被爆建物の見学会や被爆樹木の説明会を開催するなど、被爆の実相を伝える場として活用するため、屋根の改修や空調設備の整備等を行う。 (スケジュール) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">29年度 実施設計</div> 30年度 工事
		現代美術館整備 559万1千円 現代美術による平和発信機能を強化するとともに、施設の魅力向上等を図るため、改修に係る基本計画を策定する。
		⑨ 陸軍墓地整備 (再掲) 810万円
		比治山公園整備 (再掲) 720万円

事業名	事業費	説明
生涯学習関連施設の整備	10億6,128万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 3億4,581万8千円 市債 5億7,260万円 一般財源 1億4,286万6千円	公民館整備 沼田公民館建替え (沼田出張所、沼田老人い こいの家と合築) (スケジュール) 26～28年度 基本設計、実施設 計、建設工事等 29年度 建設工事等 30年度 開館、駐車場用地取得 等 公民館福祉環境整備 1億200万円 エレベーター設置 実施設計 800万円 己斐上、日浦 設置工事 9,400万円 藤の木、美鈴が丘 公民館の耐震化 8,580万円 耐震診断 7,600万円 南観音など27館 耐震補強計画策定 670万円 草津、祇園 実施設計 310万円 中央 公民館一般整備 7,100万円

事業名	事業費	説明
花と緑と音楽の広島づくりの推進	5,811万9千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,250万円 〕 〔 雑入 1,220万円 〕 〔 一般財源 3,341万9千円 〕	「音楽のあふれるまちづくり」の推進 広島交響楽団等による花と音楽のイベント 1,000万7千円 時期 春(29年5月14日) 秋(29年11月3日) 冬(30年2月3日) 場所 広島国際会議場 平和の夕べコンサートの開催 472万8千円 時期 29年8月5日 場所 広島市文化交流会館 アフィニス夏の音楽祭2017 広島開催 225万3千円 時期 29年8月19～27日 場所 JMSアステールプラザほか 大邱広域市姉妹都市提携20周年記念事業 1,822万円 芸術団の受入れ 1,427万円 時期 29年5月 人員 70人 内容 オペラ公演等 芸術団の派遣 395万円 時期 29年9月 人員 56人 内容 大邱世界合唱フェスティバルへの参加等

事業名	事業費	説明
		<p>威風堂々クラシック in Hiroshima の開催 348万円</p> <p>時 期 29年11月18・19日</p> <p>場 所 市役所市民ロビー、 広島国際会議場など 10か所程度</p> <p>⑨ 「ひろしまユース文化芸術祭」の 開催 1,750万円</p> <p>市内の中学・高校生が著名な演 奏家等から指導を受ける機会を 設けるとともに、その成果を発 表するイベントを開催する。</p> <p>時 期 30年1月27・28日</p> <p>場 所 JMSアステールプ ラザ</p> <p>⑨ まちかど音楽プロデュース 38万9千円</p> <p>市民が身近なところでいつでも 気軽に音楽を楽しめるよう、ま ちかどコンサートを開催する。</p> <p>⑨ プロ音楽家による出前音楽授業 60万円</p> <p>市内の小学校にプロの音楽家を 派遣し、出前音楽授業を行う。</p> <p>⑨ 「音楽のあふれるまちづくり」の PR 94万2千円</p> <p>「音楽のあふれるまちづくり」 の取組を紹介するため、PRグ ッズ等を作成する。</p>

事業名	事業費	説明
<p>⑨ 浅野氏入城400年記念事業</p>	<p>186万7千円 (一部再掲) 財源内訳</p> <p>〔 一般財源 186万7千円 〕</p>	<p>浅野氏が広島城に入城してから400年を迎える31年8月に向けて、記念事業を実施する。</p> <p>(事業内容)</p> <p>①浅野藩政期の広島歴史・文化をテーマとした歴史講座を開催する。 ②入城400年を告知するチラシを作成する。 ③浅野氏の歴史をたどるマップを作成する。(再掲)</p>
<p>文化芸術の振興</p>	<p>1億3,909万9千円 財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 713万4千円 市債 370万円 負担金 119万円 一般財源 1億2,707万5千円 〕</p>	<p>「第17回広島国際アニメーションフェスティバル」の開催準備 3,632万4千円</p> <p>⑨ 旧日本銀行広島支店での博物館資料の展示 1,171万3千円</p> <p>本市が収集している博物館資料を有効活用し、海外移住と被爆前後の生活様式や風俗習慣をテーマにした展示を行う。</p> <p>(スケジュール)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>29年度 展示計画策定、展示準備</p> </div> <p>30年度 展示</p>

事業名	事業費	説明
		<p>毛利氏関連の博物館等施設による連携事業（都市圏連携事業） 155万7千円</p> <p>広島広域都市圏内にある毛利氏ゆかりの博物館等の施設が連携し、観光ルートの構築等を行う。</p> <p>広島城二の丸の活用 262万円</p> <p>広島城二の丸において、上田宗箇流の茶会の開催及び伝統工芸品の展示を行う。</p> <p>第10回ヒロシマ賞受賞記念展「モナ・ハトゥム展」の開催等 7,824万3千円</p> <p>時 期 29年7～10月</p> <p>場 所 広島市現代美術館</p> <p>「平和を祈るアートボトル展」の開催 364万2千円</p> <p>時 期 29年11月</p> <p>場 所 広島市現代美術館ほか</p> <p>内 容 イタリアの酒造会社が製作する芸術的なボトルの展示会</p> <p>広島市文化創造センター等の整備 500万円</p> <p>国際会議や学術会議の誘致・開催を推進するため、会議室等に無線LANを整備する。</p>

事業名	事業費	説明
地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	2億940万円 財源内訳 〔 国庫補助金 350万円 〕 市債 1億9,430万円 〔 一般財源 1,160万円 〕	岡田運動広場整備 1億9,430万円 (スケジュール) 28年度 造成工事 29年度 造成工事、実施設計等 30年度 施設整備 スポーツセンターの耐震化 1,510万円 耐震診断 700万円 南区スポーツセンター 耐震補強計画策定 810万円 西区スポーツセンター
東京オリンピック・パラリンピック等への対応	1,052万7千円 財源内訳 〔 一般財源 1,052万7千円 〕	事前合宿誘致活動 768万円 メキシコ合衆国への誘致活動 745万1千円 広島県、経済界等と連携し、メキシコ合衆国選手団の事前合宿誘致に取り組む。 キューバ共和国等への誘致活動 22万9千円 関連事業の推進 84万7千円 東京オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、スポーツと平和に関する国際会議の開催の検討などを行う。 ラグビー日本代表強化合宿補助 200万円

事業名	事業費	説明
スポーツ大会開催補助	2,165万円 財源内訳 [一般財源 2,165万円]	天皇盃第23回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 900万円 第22回ヒロシマ国際ハンドボール大会 450万円 第51回織田幹雄記念国際陸上競技大会 290万円 第37回ひろしま国際平和マラソン 320万円 第22回アジアカップひろしま国際ソフトテニス大会 160万円 第4回アジアカップグランドマスターズホッケー大会 45万円
サッカースタジアムに係る調査・検討	824万7千円 財源内訳 [県負担金 400万円 一般財源 424万7千円]	中央公園広場に係る調査 800万円 騒音対策や観客の動線などの調査・検討を行う。 事業費 800万円 [(負担区分) 広島市 400万円 広島県 400万円] スタジアム視察 24万7千円

事業名	事業費	説明	明
地域コミュニティ活動の振興	1億7,480万円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,624万5千円 一般財源 1億4,855万5千円 〕	集会所整備 集会所福祉環境整備 便所改修等 集会所一般整備 集会所施設整備費補助 補助率 1 / 2 限度額 新築・購入 500万円 増築・改修等 270万円 集会所の耐震化 耐震診断 西平塚など44施設	1,100万円 5,500万円 3,000万円 7,880万円
男女共同参画社会の形成	435万7千円 財源内訳 〔 国庫委託金 270万1千円 県補助金 3万6千円 一般財源 162万円 〕	男女共同参画普及啓発事業 男女共同参画推進事業者の顕彰 事業所等向け男女共同参画支援講座の開催 男女共同参画情報誌の作成等 小中学生向け男女共同参画啓発用冊子の作成 DV防止・被害者支援対策 民間シェルターの支援 DV防止啓発リーフレットの作成等	177万3千円 13万5千円 15万1千円 62万9千円 85万8千円 198万2千円 120万円 78万2千円

事業名	事業費	説明
		<p>働く女性・若者のための就労環境整備の推進 7万3千円</p> <p>女性や若者が働きやすい、働きがいのある就労環境の整備を推進するため、中小企業に対して研修会を実施する。</p> <p>男性の家事参画等への支援 52万9千円</p> <p>主に子育て中の男性向けに、家事参画や職業生活と家庭生活の両立を啓発する冊子を作成し、街頭啓発活動を行う。</p>
国際交流・国際協力の推進等	<p>1,074万9千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 1,074万9千円 〕</p>	<p>大邱広域市姉妹都市提携20周年記念事業 374万9千円</p> <p>代表団の受入れ 272万7千円</p> <p>時 期 29年5月</p> <p>人 員 30人</p> <p>代表団の派遣 102万2千円</p> <p>時 期 29年9月</p> <p>人 員 5人</p> <p>国連訓練調査研究所（ユニタール）の研修プロジェクトに対する支援 700万円</p> <p>ユニタールが広島で開催する「平和構築に向けた核軍縮不拡散のためのワークショップ」に要する経費の一部を補助する。</p>

事業名	事業費	説明	明
市民と区役所の協働まちづくりプログラム	1億1,170万7千円 (一部再掲) 財源内訳 〔一般財源〕 1億1,170万7千円	区の魅力と活力向上推進事業 区役所が、市政車座談義や区長と住民との対話等を踏まえ、企画・立案力を十分に発揮し、地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動を効果的に支援することによって、魅力と活力のあるまちづくりを推進する。 住民主体のまちづくり活動への支援	1億円 7,208万2千円
【29年度実施事業】			

区	事業名		事業費
中区	地域力を高めるまちづくり	地域コミュニティの強化	17万9千円
		基町住宅地区の活性化	347万1千円
	にぎわいのあるまちづくり	まちなかにぎわいづくり事業	39万2千円
		まちづくり地域活動の支援	2万8千円
	ふれあいのあるまちづくり	花づくり活動の支援 (ボランティア花壇づくり事業)	170万6千円
	地域の魅力を活用したまちづくり	砂持加勢まつりの開催	170万6千円
		城下町広島ぶらりプロジェクト	119万9千円
安心・安全なまちづくり	大雨浸水対策の推進	36万4千円	
	計		904万5千円
東区	もてなしのまちづくり	「東区もてなしの場」の創出	411万6千円
		花のある街並みの形成	90万6千円
	地域資源を生かしたにぎわいづくり	二葉の里歴史の散歩道のブラッシュアップ	146万9千円
		緑と水に親しむ環境づくりの推進	70万7千円
		大学との地域連携によるまちづくり	21万5千円
	みんなで支え合う地域づくり	地域ぐるみで子育て支援	98万8千円
		市民の健康づくり	18万円
認知症高齢者支援体制の整備		30万9千円	
地域コミュニティの再生		73万2千円	
	計		962万2千円

事業名	事業費	説明	
区	事業名	事業費	
南区	海と島の魅力づくり	宇品の魅力づくり	245万円
		似島の魅力づくり	167万円
	地域の宝づくり	地域資源の発掘	66万1千円
		地域資源の活用	135万3千円
		地域資源の発信	206万6千円
	ふれあいともてなしのまちづくり	広島駅周辺のコミュニティづくり（新規）	130万円
	計		950万円
西区	地域資源を活用したまちづくり	三滝の自然や歴史の活用	45万5千円
		西区やまなみハイキングルート の活用	84万円
		西国街道沿線の歴史・文化の活用	42万3千円
		子ども神楽の継承支援	26万7千円
		地域資源等の情報発信	46万9千円
	にぎわいのあるまちづくり	水辺環境施設を活かしたイベントの開催	77万2千円
		出会いと交流の推進	151万7千円
		花を活用した「もてなしの場づくり」の推進	169万8千円
	元気アップをめざしたまちづくり	環境保全意識の向上促進	58万6千円
		夢はぐくむのびのび子育て	27万円
		西区ゆかりのプロスポーツクラブの支援（新規）	19万3千円
	住民が活動しやすいまちづくり	資金確保の場の提供	10万3千円
		まちづくりアイデア等の募集・活用	66万3千円
		まちづくり見学会の開催	9万2千円
	計		834万8千円

事業名	事業費	説明	
区	事業名	事業費	
安佐南区	地域への愛着と誇りが持てるまち	魅力的なまちの顔づくり事業	53万5千円
		安佐南マイタウンレポーター事業	2万1千円
		ふるさと安佐南区再発見事業	24万3千円
	人と人のつながりを大切にするまち	NPOと地域の連携	2万4千円
		安佐南区民交流駅伝大会	65万円
		安佐南区花いっぱい運動	153万4千円
		めざせ子育てほっとタウンあさみなみ	57万円
	土と緑に親しみ、自然の恵みと環境を大切にするまち	安佐南さわやかあいさつ運動	23万9千円
		ルート77グリーン街道推進事業	302万5千円
	地域と大学の交流と連携により、元気あふれるまち	ボランティアによる権現山憩の森整備事業	63万円
		大学と地域の連携	16万1千円
		あさみなみ区民大学の運営	36万3千円
		あさみなみ地学地就支援事業	10万3千円
		計	809万8千円
安佐北区	ふるさとの自然発見	可部連山トレイルランinあさきたの開催	204万円
		あさきた里山マスター制度の運用	71万2千円
	ふるさとの歴史・文化発見	あさきた神楽発表会の開催	93万7千円
		高陽地区のにぎわい創出	25万1千円
	まちなか元気づくり	可部線電化延伸を契機とした可部のまちづくり（新規）	220万円
		あさきた元気フェスタの開催	46万円
	地域のきずなづくり	冒険の遊び場の整備	31万1千円
		安佐北区花のまちづくり推進事業	52万6千円
		実りの里づくり	実りの里づくりの展開
	災害に強いコミュニティづくり	災害に強いコミュニティ“あさきた”をつくろう	40万円
	計	900万8千円	

事業名	事業費	説明	
区	事業名	事業費	
安芸区	地域のきずなづくり	花と笑顔が広がるまち・安芸区	124万7千円
		となり町との出会いと交流づくり	111万5千円
		地域のきずなづくり支援事業（新規）	110万8千円
	みんなで作る元気なまち	里山あーと村ふるさと起こし	217万7千円
		阿戸地区活性化事業	133万円
		矢野にぎわいづくり	57万7千円
	自然にふれるやすらぎの空間づくり	絵下山お宝の山づくり	98万5千円
	ふるさとの魅力活用	ぶらりふるさと魅力再発見	97万7千円
	計		951万6千円
	佐伯区	地域資源を生かしたまちづくり	湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進
地域力を高めるまちづくり		住宅団地の活性化	57万円
		中山間地域での集落の活性化	60万8千円
		町内会の加入促進	52万2千円
		湯来地区の活性化	27万円
		区民主体のまちづくりの推進	33万円
人が集い交流するまちづくり		区の木、区の花でまちづくり	96万1千円
		さえきフラワー・プロジェクト	50万4千円
		アートフェスタ佐伯区	75万円
		五日市駅自由通路の活性化	6万円
		おもてなしの花づくり	62万7千円
		佐伯区の観光振興	30万9千円
		近隣市町との連携によるまちづくり	60万円
		大型クルーズ客船の寄港を生かしたまちづくり	228万4千円
計		894万5千円	

事業名	事業費	説明												
		<p>区の魅力と活力向上推進事業 補助 2,791万8千円</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>補助率</td> <td>限度額</td> </tr> <tr> <td>初年度</td> <td>2 / 3</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td>2年度目</td> <td>1 / 2</td> <td>70万円</td> </tr> <tr> <td>3年度目</td> <td>1 / 3</td> <td>35万円</td> </tr> </table> <p>「まちづくり支援センター」の運営 230万7千円</p> <p>まちづくり活動に対する相談や助言などを行う。</p> <p>商店街活性化事業費補助（再掲） 940万円</p> <p>イベント主体型補助 730万円</p> <p>⑨ 店舗魅力向上型補助 210万円</p>		補助率	限度額	初年度	2 / 3	100万円	2年度目	1 / 2	70万円	3年度目	1 / 3	35万円
	補助率	限度額												
初年度	2 / 3	100万円												
2年度目	1 / 2	70万円												
3年度目	1 / 3	35万円												